

調達ソーシング＆過去見積検索クラウドサービス【QUANTO】 改正電子帳簿保存法に対応

先進技術を活用したシステムインテグレーション事業を展開するスマートスケープ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：吉田 隆）は、調達ソーシング＆過去見積検索クラウドサービス「QUANTO（クアント）」が、2022年11月24日より改正電子帳簿保存法に対応したことをお知らせします。



■概要

2022年1月に改訂された「電子帳簿保存法」では、1.電子帳簿等保存、2.スキヤナ保存、3.電子取引と3つの保存区分に分類されています。そのうちの「電子取引」の適用要件には、①真実性の確保、②可視性の確保が重要となります。

特に「電子取引」で取り扱うデータについては、データを出力して紙ベースで保存することが認められなくなりました。そのため電子的にやり取りしたデータを保管する必要があります。

QUANTOでは、「電子帳簿保存法」に対応するため、下記3点の機能を追加しました。

- ・QUANTOを利用してやり取りした見積書データは訂正・削除が不可
- ・QUANTOを利用して取得した見積書に対し、取引先、金額、年月日での検索機能の具備
- ・QUANTOを利用して取得した見積書の更新履歴の保存・閲覧

上記の対応により、QUANTOは、「電子取引」の①真実性の確保、②可視性の確保の2つの定期用要件を満たすことができるようになりました。

■提供開始時期

2022年11月24日

■改正電子帳簿保存法について

詳細は、国税庁のHPをご確認ください。

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/12.htm>

■その他の追加機能について

- ・サプライヤへのタグ付け

見積依頼先である登録サプライヤに部品種別、設備などのタグ付してカテゴリ分けすることにより、依頼先選定が容易になります。

・案件情報へのタグ付

案件毎に製品種別、などのタグ付けをすることにより類似した過去実績の検索が容易となり、見積査定、ノウハウ共有が促進されます。

■調達ソーシング＆過去見積検索クラウドサービス【QUANTO】

QUANTO は、調達ソーシング業務の効率化を目的としたクラウドサービスです。 見積一括依頼や比較表自動作成、自動 DB 化などの機能があります。これにより見積業務における単純作業の負担を大幅に削減できるだけではなく、過去見積の検索やノウハウの共有が簡単に・素早く・誰でも可能になります。「同じような内容の見積依頼メールを都度作成して何社にも送っており、工数がかさむ」「属人的な見積管理になっており、過去見積を探せない」「似た形状の部品を複数サプライヤから調達している」このような課題を解決します。

URL : <https://www.solution.smartscape.co.jp/quanto>

【スマートスケープ株式会社について】

スマートスケープ株式会社は、「誰もが簡単に情報にアクセスし、簡単に理解できる。」世界を創り出すことを目指し、わかりづらいものを、わかりやすくする IT 技術を世界に提供いたします。

社名 : スマートスケープ株式会社
代表取締役 : 吉田 隆
設立 : 2003 年 2 月 18 日
所在地 : 東京都港区港南 1-8-40 A-PLACE 品川 8F
従業員数 : 120 名
資本金 : 3,500 万円
事業内容 : 情報通信関連技術の研究開発、受託開発、販売ならびに情報通信関連技術を用いた
コンサルタント業務
関連企業 : スマートエンジニア株式会社、スマートインプリメント株式会社、スマートホールディングス株式会社
U R L : <https://www.smartscape.co.jp/>

【報道関係者お問い合わせ先】

スマートホールディングス 広報事務局

担当 : 柴山 (070-1389-0172)

E-mail : pr@netamoto.co.jp TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788